

元気な浜田づくり市民委員会(100人委員会)まとめ

資料 1

部門	区分	小テーマ
①健康福祉	医療	医療環境の整備
		地域医療のしくみづくり
	健康づくり	健康に良い食生活の推進
		予防医療の促進
	子ども	妊産婦のサポートケア
		保育環境の整備
		子育て世帯が住みたくなる環境の整備
	高齢者	介護サービスの充実
障がい者	介護サービスの充実	
	障害者福祉の充実	
地域福祉	まちづくりと健康づくりを掛け合わせた施策の開発	
②教育文化	生涯学習	使ってもらえる図書館づくり
		浜田らしい教育のあり方の検討と実践
		食育の推進
	学校教育	食育の推進
		浜田らしい教育のあり方の検討と実践
		国際交流の推進
	スポーツ	スポーツ振興
	歴史・文化	日常的に文化歴史に触れる環境づくり
		伝統文化を今に残る形で発展
		文化活動の推進、浜田らしい文化創造
		国際交流の推進
	参加したくなる祭・文化活動の推進	
子ども教育	子供が遊ぶ環境の整備	
	海・里山を生かした学び場作り	
③環境	景観	市民による美化活動の推進
		景観維持のための活動の推進
	人づくり等	資源(山・海)の活用
		環境学習の推進
	温暖化対策	環境保全
		エネルギーの自給率アップ
		エコなライフスタイル推進
循環型社会	ゴミの分別や資源化	

部門	区分	小テーマ
④産業経済	農林水産業	時代に合わせた消費・暮らしの見直し
		特徴ある農林業の推進
		勝てる漁業の推進
		食料自給率アップ
		今の浜田を維持するための施策展開
	商工業	浜田の外出行動の魅力化
		生き残る魅力ある商店街づくり
		今の浜田を維持するための施策展開
		地場産業を活かしたイベント開催
	観光・交流	浜田を活かした観光商品の開発と充実
滞在型観光の促進		
国際交流の推進		
	交流人口の拡大	
企業誘致等	地域における働き方自体の見直し	
	企業・店舗の誘致と地元企業の拡大支援	
	起業の促進と支援	
⑤建設	公共交通	交通行動の見直し
	都市基盤	市民主体のインフラ管理
		バリアフリーの推進
		社会や地域状況に見合った都市計画
		景観を意識した都市整備
生活基盤	使いたくなる場づくり(ハード・ソフト)	
⑥防災・防犯	防災・減災	災害対応力の向上
	防犯	治安維持力の向上
⑦地域振興	コミュニティ	特色ある自治会活動の推進
		サークル、クラブ、コミュニティ活動の活性化
		既存の集い場の整理と活用
	開かれたまち	未利用資源(廃校、空き家など)の活用
		市民のまちづくりや政策決定への参画
		多世代同居の推進
		移住者が地域に溶け込むサポート
		魅力的な浜田暮らしの提案と発信
定住支援のあり方の再検討		
	空き家・空き店舗の活用	

① 健康福祉

区分	小テーマ	施策や取組
医療	医療環境の整備	来てくれる医師が魅力を感じるまちづくり 海や山・温泉など浜田暮らしに魅力を感じる医師の誘致
	地域医療のしくみづくり	夜勤・医療従事者への配慮・感謝 かかりつけ医や在宅医療の推進
健康づくり	健康に良い食生活の推進	母親の食育 豊富な海山川の幸を生かして食文化をPR オーガニック・有機の推進 浜田の食についての勉強会実施
	予防医療の促進	健康運動の指導者の育成 健康を作る習慣の啓発や仕組みづくり
子ども	妊産婦のサポートケア	職場の理解 看護婦さんの訪問サポート 先輩お母さんとの交流 安心してお産できる病院
	保育環境の整備	保育事業と高齢者福祉のドッキング 保育士不足の解消 発達段階に応じた見逃さない検診 保育士の充実
	子育て世帯が住みたくなる環境の整備	近所付き合いの活性化 保育士の増員や夜間保育推進 アレルギーやアトピー対策と良好な環境アピール 短時間でも働ける場所づくり
高齢者	介護サービスの充実	住民によるふれあいサロン お金のかからない介護方法の検討 介護の必要な人の把握
障がい者	介護サービスの充実	住民によるふれあいサロン お金のかからない介護方法の検討 介護の必要な人の把握
	障害者福祉の充実	障害についての理解促進 心のケア バリアフリーの促進
地域福祉	まちづくりと健康づくりを掛け合わせた施策の開発	花のまちづくり 趣味の場や交流の場づくり

② 教育文化

区分	小テーマ	施策や取組
生涯学習	使ってもらえる図書館づくり	公民館など多くの場所で返却可能
		本だけでなく人材も貸し出す図書館
		市民による企画がしやすい環境づくり
		利用時間再考
	浜田らしい教育のあり方の検討と実践	ふるさと教育
		市民性の教育
食育の推進	給食や家庭への地元食材の利用	
	オーガニックの推進	
	地元産品を知る機会づくり	
学校教育	食育の推進	給食や家庭への地元食材の利用
		オーガニックの推進
		地元産品を知る機会づくり
	浜田らしい教育のあり方の検討と実践	親学のすすめ
		キャリア教育推進
		学力向上
国際交流の推進	海外の人が交流しやすい情報発信や場所整備	
	ホームステイ受け入れ	
スポーツ	スポーツ振興	プロによる教室開催
		地域対抗の大会
		社会体育と学校体育の住み分けと促進
		生涯スポーツ導入
歴史・文化	日常的に文化歴史に触れる環境づくり	語り部の育成
		ふるさと郷土資料の保存活用
		世界子供美術館でワークショップなど有効活用
		地域の博士が出前講座
	伝統文化を今に残る形で発展	石見神楽拠点施設の整備と民間での運用
		和紙文化の継承と新しいコラボ
		伝統文化に触れる日作り
	文化活動の推進、浜田らしい文化創造	和紙を利用した創作活動
		子供のときから文化体験
		本物を見る、本物から学べる機会作り
	国際交流の推進	神楽の海外公演
		参加型祭の創造
参加したくなる祭・文化活動の推進	文化系の活動作り	
	公民館単位で地域の活動を開催	
	文化講演会の開催頻度の増加	
子ども教育	子供が遊ぶ環境の整備	山や海をできるだけ自然に近い形で遊び場化
		ボランティア協力
		校庭・園庭のリデザイン
		自ら考えて遊ぶきっかけ作り
	海・里山を生かした学び場作り	子供の遊びについての理解の場作り
		中高にふるさと部活をつくる
	田舎ツーリズムとの協力	
	地域の生活体験	

③ 環境

区分	小テーマ	施策や取組
景観	市民による美化活動の推進	草刈り、掃除を町内で行う
		市民が行政に頼らず自ら行う
		ペットの正しい散歩の仕方啓発
		市民と行政が共同で清掃を行う活動(アダプトプログラム)の推進
	景観維持のための活動の推進	植樹、植林、植栽活動の推進
		ゴミ箱を景観に馴染むデザインに
		空き家を壊す
		美しい風景を写真に残しストックする活動 倒木の処理や散歩道の整備を行う
人づくり等	資源(山・海)の活用	定期的に町内で清掃
		海岸の漂着物の資源化
	環境学習の推進	農業漁業体験学習実施
		エコツーリズムの推進
温暖化対策	環境保全	鳥獣害被害対策
		合成洗剤をせっけんに切り替え
		不要な開発を行わない
		地球温暖化対策
	エネルギーの自給率アップ	資源エネルギーの活用などエネルギー対策の検討
	エコなライフスタイル推進	公共交通の利用
		歩道、自転車道の整備による車を使わない工夫
		再利用の仕方の再検討
サマータイム導入		
		トレー、容器を少なくする売り方の検討
循環型社会	ゴミの分別や資源化	ゴミの分別の見直し
		ゴミが出ないような仕組みづくり
		ペットプラの現金化やし尿の肥料化などゴミの資源化

④ 産業経済

区分	小テーマ	施策や取組
農林水産業	時代に合わせた消費・暮らしの見直し	定期的に山と海で物々交換
		地元企業の商品の消費
		地産地消
		生産者と消費者の交流
		不必要なものは買わないなどの暮らしへの意識啓発
	特徴ある農林業の推進	製品のブランド化
		生産者が売れる作物をチェックできる仕組み
		規格にとらわれない販売方法の検討
		オーガニックの推進
		農産物の物流の簡素化、集約化
		高額商品の開発
		農業再生のための専門家の雇用
	勝てる漁業の推進	農業の工業化
		水産高校卒業生のレベルアップと活躍の場の用意
		水産加工一次処理場の共同化
		セリの方法の見直し(ふところ競り→競り上がり)
		ふるさと納税商品の周知
食料自給率アップ	どんちっち3品以外のブランド化	
	耕作地の貸し出し	
	家庭ミニ菜園の推進	
	地産地消推進	
今の浜田を維持するための施策展開	無駄な買い物や残飯を出さない意識啓発	
商工業	浜田の外出行動の魅力化	自然環境を守るために田畑を守り続ける(戦略的保存方法の検討)
		ゆうひパークの活用
		地ビールなど地モノの開発販売
		酒蔵など遊休地を活用したブルワリー、飲食店づくり
		作業着などでも入りやすいお店造り
		移動手段を便利に(車があるとお酒がのめない)
	生き残る魅力ある商店街づくり	学生の居場所になる食堂
		駅前再開発
		シャッターをデザイン
		後継、継業支援
	今の浜田を維持するための施策展開	商店街の集約
	地場産業を活かしたイベント開催	地元の商店街に人が集まる場を作る
		全国干物祭り、赤天にあうビール大会、のどぐろだけ大会などキーとなる商品にフォーカスした祭り開催
里の駅を設置		
	旬の魚を食べる会、店を展開	

区分	小テーマ	施策や取組
観光・交流	浜田を活かした観光商品の開発と充実	温泉街の再興
		観光や広告の専門家の登用
		萩や松江まで含んだ観光ルート開発
		農林水産など産業をコンテンツとした観光ツアー開発
		売れる神楽グッズの開発
		産品(魚、果物、野菜)を使った干物を増やす
	滞在型観光の促進	大都市に浜田のアンテナショップをつくる
		温泉地に湯治場の機能を持たせた療養ツーリズム
		口ハス、オーガニックツーリズム
		第二の故郷体験
	国際交流の推進	観光業従事者のスキルアップ
		サーフィンの活性化
海外の人が交流しやすい情報発信や場所整備		
交流人口の拡大	ホームステイ受け入れ	
	神楽の海外公演	
企業誘致等	地域における働き方自体の見直し	浜田や暮らしの魅力を体験できる観光づくり
		介護職の資格取得支援
		副業の推進
		事業継承の支援
		フレックスや時短など多様な働き方の推進
	企業・店舗の誘致と地元企業の拡大支援	雇用を作る(=事業拡大できる)スキルを持った人材誘致
		遊休施設の情報集約と発信
	起業の促進と支援	綺麗な空気や水をアピールしそれに反応する企業店舗を集める
		設備の現物貸与
		金融機関と行政の連携支援
		起業したい人の集える場づくり
		低金利や補助事業の充実
		商工会議所、商工会、県と連携
		チャレンジショップなど挑戦できる場づくり
専門家によるコンサルティング		

⑤ 建設

区分	小テーマ	施策や取組
公共交通	交通行動の見直し	自転車専用道の整備や自転車の乗り方指導
		高齢者の移動手段確保
		市内平地への都市機能の再集積
都市基盤	市民主体のインフラ管理	管理する場としない場の線引きを実施
		市道については集落で管理
		市民参加の意識改革
	バリアフリーの推進	どこに問題があるかを調査
		山手居住者をフラットな市内へ転居
		歩道の整備
	社会や地域状況に見合った都市計画	救急車がすれ違える道整備
		人口減を前提としたインフラ整備
		立地不利な地域には商店が出向いて販売などこれからの買い物行動やサービスの再検討
		土地の歴史や集積を勘案した都市機能の選択と集中
	景観を意識した都市整備	草刈り単価のアップや、山羊活用など新しい施策の検討
		(景観維持活動の効率化)
残す場と手を入れる場の線引きをはっきり行う		
公共施設の外観への配慮と管理(公共トイレの整備など)		
生活基盤	使いたくなる場づくり(ハード・ソフト)	親水公園づくり
		趣味を教えられる人材を把握
		人があつまれる場づくり
		新しいハードより既存のハードの活用を検討

⑥ 防災・防犯

区分	小テーマ	施策や取組
防災・減災	災害対応力の向上	近隣の人を知る活動
		祭りのような楽しい防災訓練
		ハザードマップをわかりやすく
		有事発生時の仮住居の確保
防犯	治安維持力の向上	防災灯設置の推進
		通学通園時の見守りボランティアやパトロール強化
		特殊詐欺防止のための活動

⑦ 地域振興

区分	小テーマ	施策や取組
コミュニティ	特色ある自治会活動の推進	市の職員が担当地域を持つ
		補助金ありきでなくプランに補助金をつける
		市や公民館職員が一緒になって地域課題やプランを話し合う場造り
	サークル、クラブ、コミュニティ活動の活性化	市民活動を支援する組織の設立
		どんな活動があるか知れる方法づくり
		働いてる人向けに夜間の活動を計画
		活動の事務処理などサポートができる人を用意
		活動できる場の見える化
	既存の集い場の整理と活用	働くママサポートなど男女共同参画推進の活動
公民館など既存施設の活用方法提案や周知によるメジャー化		
利用時間の長時間化		
開かれたまち	未利用資源(廃校、空き家など)の活用	未利用資源の図面、設備、立地、利用条件を一覧に
		地域で活用方法を検討
		他県からの移住者を誘致
	市民のまちづくりや政策決定への参画	100人委員会始め、行政と市民がフランクに話せる場づくり
		地元の人もコーディネーターや協力隊として採用
	多世代同居の推進	血縁者以外もあつまれるシェアハウスを運営する団体をつくる
		血縁のみでなく共同生活者としての新しい家族形態とその住まい方の模索
	移住者が地域に溶け込むサポート	移住者に田舎を理解してもらう場造り
		Iターン者と地元のコミュニケーションの機会づくり
		使えるスペースや資源、活動などを移住者へ周知
		1ヶ月移住体験など長期間の移住体験による定着率向上
	魅力的な浜田暮らしの提案と発信	移住者がどこに魅力を感じているのかを知る場を作る
		Iターンしている人たちの暮らしをPR
	定住支援のあり方の再検討	企業に支援し定住者が豊かになる仕組みをつくる
		移住者が相談できる場づくり
空き家・空き店舗の活用	空き家・空き店舗を減らすための税的措置	
	空き家・空き店舗の把握と情報公開	
	空き家の家主がゆずりやすい仕組み	